

News Release



令和8年1月26日

各報道機関文教担当記者 様

日本初！自動運転ロボットタクシーの冬季雪道走行 －金大認定ベンチャーによる実証実験－

このたび、金沢大学認定ベンチャーである株式会社ムービーズは、北海道札幌市上士幌町と共同で、日本初となる、雪道における自動運転ロボットタクシーの走行実証実験を行うこととなりました。

金沢大学高度モビリティ研究所の菅沼直樹教授が共同創業者兼代表取締役（C T O）を務める「株式会社ムービーズ」は、全天候型のマップレス自動運転の実現を目指す大学発スタートアップ企業であり、令和6年10月に金沢大学認定ベンチャーの称号を授与しています。

今回の走行実証実験は、国土交通省の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）」の重点支援事業の一環として、積雪環境下で行うものです。

については、メディア説明会を実施しますので、当日の取材・報道をお願いします。

<メディア説明会 開催概要>

- 日時 令和8年1月27日（火）11：00～13：45（10：45開場）
- 会場 上士幌町生涯学習センター・わっか 1階 会議室1または会議室2 A B
(北海道上士幌町字上士幌東3線237番地)
- 詳細 別紙のとおり

※当日の取材・写真提供を希望される場合は、1月26日（月）15：00までに、本件紹介先宛てに「ご所属・お名前・ご連絡先（メールアドレス・電話番号）・ご試乗のご希望の有無・撮影方法（スチール・ムービー）」を記載の上、お申し込みください。

【本件照会先】

- 株式会社ムービーズ 松本
TEL : 070-1429-6457
E-mail : info@moveez-inc.com

【広報担当】

- 社会共創推進部社会共創企画課 高島
TEL : 076-264-5191
E-mail : kyouousoukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

<雪道における自動運転ロボットタクシーの走行実証実験について>

株式会社ムービーズは、令和7年10月、上士幌町にて、国土交通省の「地域公共交通確保維持改善事業補助金（自動運転社会実装推進事業）」の重要支援事業の一環として、地元住民の方を対象としたロボットタクシーの運行実証を実施しました。本実証では、国内最長となる一般道における総延長100kmに及ぶエリアを対象にし、一般の乗客が乗車しています。

株式会社ムービーズの自動運転は、必要十分な2次元の簡易地図を内製で生成することで、外部の高精度3D地図を必要としない「マップレス」技術を搭載していることが大きな特徴の一つです。この技術により、新規地域への展開時の時間的、金銭的コストを大幅に削減し、短時間・低コスト・高信頼の立ち上げを実現してきました。

また、雪道を含む厳しい気象条件でも安定走行できる独自の「全天候型」技術を有し、冬期でも追加の特別マッピングを不要とする設計です。夏冬を通じた実証で、運航時の人安全性・信頼性・運用性を多角的に評価するため、本取り組みの開始時点より予定していた積雪環境下での実証を、このたび実施します。

<プログラム（予定）>

令和8年1月27日（火）

時間	プログラム
10:45	開場
11:00～11:30	株式会社ムービーズ プレゼンテーションならびに質疑応答 代表取締役CEO:エリック ウェイ 代表取締役CTO:菅沼 直樹
11:30～11:45	試乗会場（交通ターミナル）への移動、試乗車撮影
11:45～12:15	竹中貢 上士幌町町長による試乗（市街地走行） ※試乗ののち、コメントされる予定です。
12:15～13:45 (予定)	メディア向け試乗（3人一組） ※試乗につきましては、1回あたり15分程度を予定しております。試乗の順番については、当日くじ引きとさせていただきます。 ※お待ちいただく間、別途、個別の質疑応答を設けさせていただきます。 ※実際のご希望者数に応じて終了時間が前後する可能性がございます。 ご容赦ください。
13:45	終了

<当日の連絡先>

070-1429-6457（株式会社ムービーズ広報担当：松本圭司）